

広町畑の会 定例活動記録

(18.02.04)

世話人 森

田邦彦

2018年2月4日(日)9:00~13:00 快晴、気温5→12℃

1. 参加者氏名 (順不同、敬称略)

占部治子、金子貴美、菅原三千代、外崎寿昌、外崎 望、黒川 弘、金森英樹、大橋圭介、森田邦彦 [計9人]

2. 活動内容

(1) 育苗温床づくり開始 (F区) (継続)

中に残る2017年に使用した土を床外に排出した。

(2) 温床用土採取のための三叉支柱作り (B区南通路上)

土を選別(土篩い)するために篩いの片方を紐で釣り下げるときの仕掛け作り。

使用土はC区から採土する。

(3) ゴボウ、ナガイモ栽培のための工夫 (A区南) (継続)

従来は四方を板で囲う形で栽培箱を作成してきたが、本年から土地の勾配を利用して深度を確保することとし、約2mの板2枚を使い必要な面積を確保することとした。

(4) 機械耕耘 (B区、C区) (継続)

両区には、バレイショの栽培を予定し大型耕耘機を使い耕耘した。B区は2017/11に小麦を播種したが、発芽しないのでジャガイモの栽培に切り替えることにした。耕耘機は昨秋から未使用のこともあり始動に手間取った。燃料(ガソリン)が無くなり、畝づくりには至らなかった。

3. その他

(1) 2/13(火) ジャガイモの植え込み、2/25(日)ソバ打ち教室の両イベント計画について

担当者と参加者募集方法について協議、とくに後者の募集チラシについて

(2) 2018年土地利用について協議

B区には'17/11小麦を播いたが、発芽がないので耕耘してジャガイモの栽培に変更

4. 次回の定例作業予定

2017年2月11(日)

- 予定作業 (1) 育苗温床づくり
(2) 排水路の底泥土の排出(継続活動)
(3) バレイショ植付けのための畝づくり、施肥
(4) 種バレイショの事前処理~切断と木灰まぶし

任意(臨時)活動記録(追記) (氏名順不同、敬称略)

- ・2018年1月30日(火)2人(斎藤、森田)
- ・活動内容: ①購入肥料の保存場所移転(大倉庫から乾燥棚隣り) ②排水路浚渫~洗い場中心 ③B区、C区に大豆粕(かす)を散布